

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和2年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

学校名	嬉野市立嬉野小学校
-----	-----------

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>次年度は、挨拶の指導を重点的に行っていきたい。</li> <li>働き方改革については、昨年度よりも改善することができた。次年度は、さらに、教職員の意識改革を進めていく必要がある。</li> <li>児童の体力の向上については、県教育委員会の取り組みを生かしながら、本校でも進めていきたい。</li> <li>読書活動については、図書室を活用して、さらに読書に親しめるような指導と環境改善を行っていきたい。</li> </ul>
------------------	---

2 学校教育目標	「やる気」「笑顔」「元気」いっぱい、未来へかがやく嬉野っ子の育成
----------	----------------------------------

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①職員一人一人の持ち味とチームプレー(組織力・プロジェクト)を推進発揮する</li> <li>②校内研究と職員研修を主軸として学力の向上を推進する</li> <li>③教育環境を整え、安心安全で温かい学校作りを推進する</li> <li>④コミュニティ・スクールとして、家庭・地域との連携及び情報提供による開かれた学校作りを推進する</li> <li>⑤ふるさと「嬉野」を愛する心の育成を推進する</li> </ul>
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	取組内容	成果指標(数値目標)								
やる気P ●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上。	・教職員間でマイプランを共有するとともに、校内研修等により取組の促進を図る。							
	○学習習慣の育成と定着	○家庭学習の目標時間(10分×学年+10分)を達成した児童80%以上。	・目標時間を達成できるくらいの課題を与えたり、自主学習の取り組み例などを紹介したりする。 ・家庭学習のノートやプリント、または連絡カードなどのふり返し欄に、取り組んだ時間を記録させることで目標時間を意識させる。							
笑顔P ●心の教育	●児童が自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動の実施	○道徳や人権の学習で学んだことや考えたことを日常生活に生かそうとする児童80%以上。	・人権集会や平和集会を行い、児童の人権意識を高める。 ・道徳の授業実践を重ね、教育の日に「ふれあい道徳」の学習を全校で取り組む。							
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめの未然防止のと早期発見の対応が向上したと感ずる職員を90%以上。	・「先生あのおねカード」やQ-Uアンケート等を実施し、いじめの早期発見に努める。 ・心のアンケートを実施し、その結果をもとに教育相談週間を実施し対応を図る。							
元気P ●安全・安心P	◎児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動	◎「こんな人になりたいという夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童80%以上	・地域人材を活用した各種体験活動を実施する。 ・キャリアパスポートを作成し活用する。							
	次の中から1つ以上を選択 ①「運動習慣の改善や定着化」 ②「望ましい生活習慣の形成」 ③「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」 ④「安全に関する資質・能力の育成」	①授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒60%以上。 ②「健康に食事は大切である」と考える児童80%以上。	・休みに各学級で週に1回以上外で遊ぶ日を設定する。 ・いずみ朝会やマラソントライム等で外遊びを啓発する。 ・栄養教諭と連携して6月～12月中に食育の授業を全校で計画的に実施する。							
教頭	○あいさつ・無言掃除・廊下歩行の充実	○「あいさつ・返事がよくできる」、「無言掃除ができる」、「教室移動は並んで、無言で移動できる」児童90%以上。	・あいさつ運動等を行い児童の意識を高める。 ・無言掃除を徹底するために臨場指導を行う。 ・学校の決まりに沿って2列に並んで無言で特別教室等に移動するように指導する。							
	●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外勤務等時間の上限を遵守する。							
	○職場環境の整備と職員のけがの防止	○職場環境について肯定的な回答をした職員80%以上。	・メンタルヘルスの研修を行う ・「smile」を回覧、掲示する ・整理整頓清掃清潔の実践を呼びかける							

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度(評価)	進捗状況と見通し	達成度(評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	取組内容	成果指標(数値目標)								
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上	○特別支援教育に関するスキル向上を意識して研修・実践している職員を90%以上。	・特別支援教育に関する研修を年3回以上行う。 ・特別支援Gを中心として全職員に情報を発信し、共有する。							

●...県共通 ○...学校独自 ◎...志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--